

袋井市民憲章、 袋井市歌が決まりました

新「袋井市」が誕生して1年。すでに決まっている市章に加え、市のシンボルの一つとなる市民憲章と市歌が決まりました。市民の皆さんに親しまれ、心のよりどころとなるような願いを込めて制定しました。

袋井市民憲章

平成18年4月1日制定

⑧ 地域振興課市民活動支援係

☎ 44-3107

袋井市民憲章

わたくしたちは、豊かな自然と文化に恵まれている郷土に誇りをもち、人も自然も美しい健康文化都市をめざして、この憲章を定めます。

- 1 . きまりを守り 住みよいまちをつくります
- 1 . 思いやりの心で人に接し 明るい家庭をきずきます
- 1 . 心と体をきたえ 働く喜びをわかちあいます
- 1 . 教養を豊かにし 文化の向上につとめます
- 1 . 郷土を愛し 美しい環境をつくります



市章

(平成17年6月25日制定)

【市民憲章の制定について】

公募による27人で構成された「袋井市市民憲章制定市民懇話会」の皆さんが、市民憲章の文案を作成。

その文案を基に「袋井市市民憲章制定委員会」の委員10人が、内容や表現の方法、文体などを4回にわたり討議し、市長に提出。市議会3月定例会で議決されました。



市長に報告書を提出

【市民憲章の解説】

市民憲章は、「人も自然も美しい健康文化都市」の実現を目指して、社会情勢や家庭、地域環境を踏まえ定めました。市民の心のよりどころとなる実践規範を五つの項目で構成しています。

きまりを守り 住みよいまちをつくります：地域社会で暮らしていくための規範の遵守を示し、住みよいまちづくりへの実践を目標として掲げています。

思いやりの心で人に接し 明るい家庭をきずきます：思いやりと豊かな心での人々とのふれあいから、健やかな子どもたちが育つ明るい家庭、明るい地域の実現を目標に掲げています。

心と体をきたえ 働く喜びをわかちあいます：健康な心と体の育成に取り組む決意、勤労・社会奉仕に多くの人々と取り組み、喜びを共にする姿勢を示しています。

教養を豊かにし 文化の向上につとめます：老若男女を問わない学びの実践により、豊富な知識と教養を兼ね備えた人間形成やその能力の発揮を決意しています。

郷土を愛し 美しい環境をつくります：郷土の発展に向けた愛郷精神の保持と美しい自然環境や生活空間の実現に向けた取り組みを決意しています。

()健康文化都市とは、心と体、家庭や地域、都市と自然のすべてが健康で、この地に暮らすみんなが郷土に対する「誇り」や「喜び」を感じ、生活の向上と発展を目指していくまちのことです。

袋井市歌 ~ここがふるさと~

平成18年4月1日制定

☎ 秘書広報課秘書係

☎ 44-3103

袋井市歌 ここがふるさと

作詞 谷山浩子 作曲 大島ミチル

♩=96

1. おおきくひらけた 大地のうえを
 駆けぬけていく 遠州の風
 風に吹かれて 私は生きる
 どんな時にも たくましい心で
 飾らぬ言葉 まっすぐなまなざし
 見守る空は どこまでも広い
 袋井 ここがふるさと 私たちのまち
 袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

ぬけていく えんじゅうのかぜかぜ
 にふかれ—て わたしはいきるどん
 なときにも たくましいこころでかぜ
 らぬ—こと—ば まっすぐなまなざしみま
 3x/BIS
 もる—そら—は どこまでもひろいふく
 ろい—ここがふるさと わたしたちのまちふく
 ろい—ここがふるさと ここで生きてゆく

1 大きくひらけた ^{だいち}大地の上を
 駆けぬけていく 遠州の風
 風に吹かれて 私は生きる
 どんな時にも たくましい心で
 飾らぬ言葉 まっすぐなまなざし
 見守る空は どこまでも広い
 袋井 ここがふるさと 私たちのまち
 袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

2 ^{ありあり}折々の花や ^{ほこ}誇らかな果実
 あふれるほどの 田園の恵み
 思いのままに 私は歩く
 どんな場所へも 道は続いている
 歴史をいただく 北の山から
^{あお}碧くきらめく 南の海まで
 袋井 ここがふるさと 私たちのまち
 袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

3 西へ東へと ^{ゆか}行き交う旅人
 どうぞひととき 足を休めて
 友と語らう やすらぎににて
 どんな人にも こはやさしいから
 人と自然が ^{あたた}温かく寄り添い
 豊かな時が ゆっくり流れる
 袋井 ここがふるさと 私たちのまち
 袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく
 袋井 ここがふるさと 私たちのまち
 袋井 ここがふるさと ここで生きてゆく

【袋井市歌の制定について】

有識者で構成する「袋井市歌検討委員会」の委員7人が、作詞・作曲者の選定、作詞・作曲者が作った原案について変更・要望の協議を行いました。検討委員会を重ね、市歌の制定を市長に提言しました。
 広く市民の皆さんに親しまれ、いつまでも歌われるような市歌を目指しました。



原案について協議する市歌検討委員会

【制作者からのメッセージ】

作詞者 谷山浩子さん

袋井という素敵なまちに出会えたこと、この歌にかかわれたことを、本当にうれしく思っています。ありがとうございます。

作曲者 大島ミチルさん

音楽が心の安らぎで、故郷もまたそうあることを願って作曲しました。長くこの曲を愛して歌ってください。

歌唱者 唐澤まゆこさん

この歌に出会い、歌えたことをとてもうれしく思います。皆さんの歌声によって歌い継がれていくことを願っています。

市内の図書館で袋井市歌のCDを無料で貸し出しています。
 自治会や各公共施設へCDを配布します。
 合唱・吹奏楽用の楽譜は、市役所4階秘書広報課・支所2階地域総務課にあります。

